

新潟山形南部連絡道路

建設促進要望書

令和4年8月豪雨災害により

各地で通行不能となった国道113号



土砂流木堆積（新潟県村上市花立地内）

【新潟国道事務所提供】

法面崩壊（山形県飯豊町手ノ子地内）

【山形河川国道事務所提供】



令和 4 年 9 月 3 0 日

新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会

会長 山形県小国町長 仁 科 洋 一

新潟山形南部連絡道路の整備促進について

新潟山形南部連絡道路は、日本海沿岸東北自動車道と東北中央自動車道に連結し、新潟・仙台両都市を最短ルートで結ぶ重要な路線であります。

計画路線上に位置する国道113号の沿線地域は、交通事故や冬期の通行障害、さらには自然災害等が発生した場合、広域迂回を強いられ、新潟・山形両県の住民生活や物流・経済活動に影響が生じていることから、沿線住民はもとより世界的シェアを誇る製造企業をはじめ経済活動を展開している企業体からも、物流の高速化、安全性とともに直轄国道とのダブルネットワーク化が強く求められております。

本年8月に発生した豪雨災害は、新潟県村上市、関川村など下越地域と山形県飯豊町、小国町など置賜地域に甚大な被害をもたらし、国道113号はもとより主要な県道・市町村道がいたるところで通行不能となり孤立した集落もでるなど、昭和42年羽越水害に匹敵する大災害となりました。

これまでも様々な機会を捉えて、沿線住民や経済活動を展開している企業体の声を届けてまいりましたが、物流の高速化、安全性とともに直轄国道とのダブルネットワーク構築につきまして、なお一層のお力添えをお願いするものであります。

また、いまだに事業化されていない区間が多く、早期の全線事業化、事業中区間の一層の事業促進と一刻も早い全線開通が切望されておりますので、新潟山形南部連絡道路の早期実現にかける沿線地域住民と関係機関の熱意と期待を表明し、次の事項について強く要望するものであります。

一 沿線には世界的シェアを誇る製造企業など地域にとっても重要な企業が立地しており、地域経済の好循環や生産性の向上に資するストック効果を早期に発揮させるため、さらには国土の横軸として広域ネットワークを構築する高規格道路「新潟山形南部連絡道路」の整備を推進するため、次の重点事項にご配慮をお願いいたします。

- (1) 新潟県関川村内「鷹ノ巣道路」(L=5.0km)の事業促進と早期開通
- (2) 山形県南陽市から長井市までの「梨郷道路」(L=7.2km)の令和5年度
開通に向けた事業促進
- (3) 新潟県関川村から山形県小国町までの「小国道路」(L=12.7km)の事業促進
- (4) 未事業化区間の早期計画策定

特に以下の区間について優先的に進めること

- ・新潟県関川村片貝から金丸間
- ・山形県飯豊町手ノ子地内

- 一 中長期的な見通しに立って計画的に道路整備が進められるよう、各年度の計画的な執行が可能となる予算措置や新たな財源を創設するとともに、ポストコロナ時代の「新たな日常」を支える物流・観光等の経済活動に不可欠な道路整備事業費の大幅な拡充を図ること。
- 一 道路施設の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策について、強靱で信頼性の高い高規格道路ネットワークの構築に向けてミッシングリンクの解消や直轄国道とのダブルネットワーク構築、予防保全による道路メンテナンスへの転換に向けた老朽化対策など、着実に執行するために必要な予算・財源を確保し、計画的に事業を推進するとともに、5か年加速化対策後も予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと。また、冬期の道路交通確保と大雪時の支援体制の確立を着実に実施するための予算を確保するとともに、頻発化する災害などに対応する地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要となる資機材を確保すること。
- 一 本同盟会は、南東北における「横軸道路」の機能を高めるため、「山形・宮城国道113号整備促進期成同盟会」と連携して活動しており、防災・安全対策に重要な高畠町深沼地内（南陽高畠IC～根岸交差点間）交通安全施設の整備促進を図ること。

新潟山形南部連絡道路

- 新潟山形南部連絡道路は新潟県村上市～山形県高畠町間の総延長約80kmの高規格道路。
- 荒川道路、赤湯バイパスが平成21年3月に開通。
- 鷹ノ巣道路、梨郷道路(令和5年度開通予定)、小国道路が事業中。



国道113号
新潟山形南部連絡道路区間

8月3日～4日の豪雨による交通規制と被害状況

① 新潟県村上市花立地内



②



③ 新潟県関川村金丸地内



④



⑤ 山形県飯豊町手ノ子地内



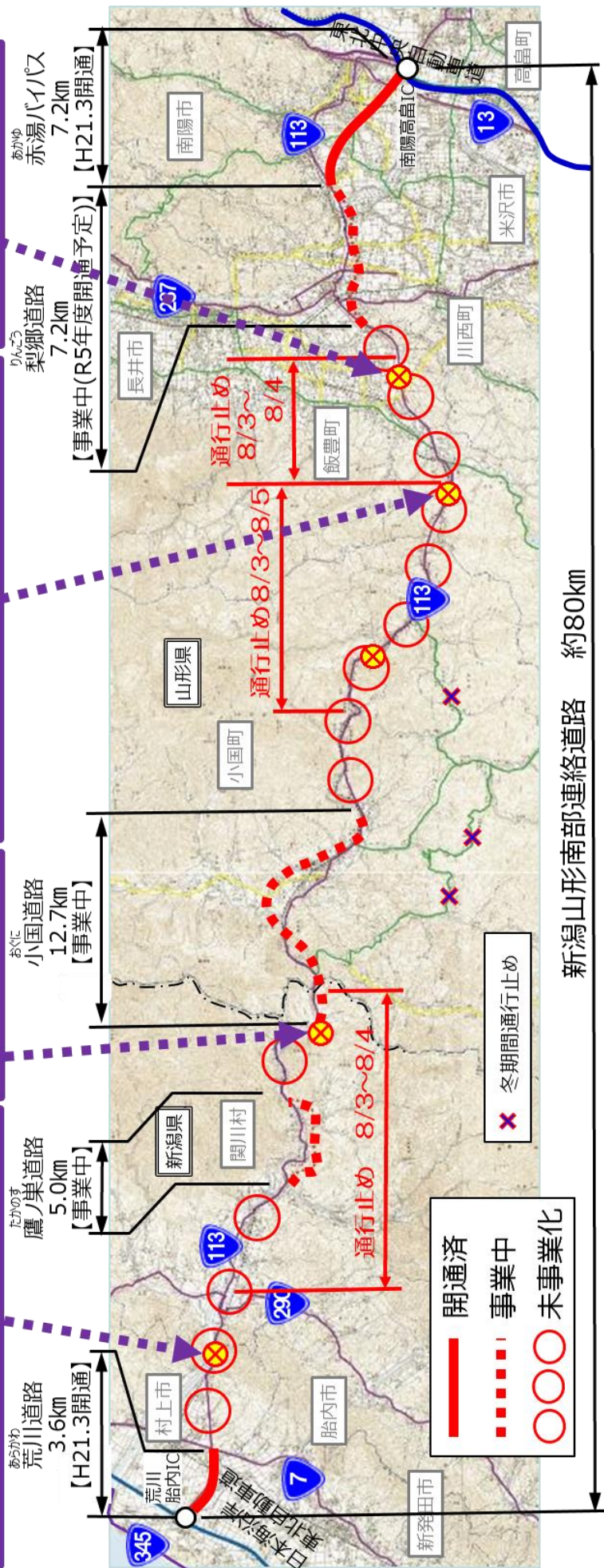
⑥



⑦ 山形県飯豊町添川地内



⑧



8月3日からの豪雨により土砂流出、冠水等による通行規制多発、迂回路なし

【写真提供】

①②③新潟国道事務所

④⑤山形河川国道事務所

⑥ 飯豊町観光協会



大雨の影響で路面の一部が崩落した国道113号
=4日午前11時55分、飯豊町手ノ子（撮影・近岡国史）

小国一時孤立疲労の色

ルポ

小国町で、大動向である。国連軍31号が数野町側と新島町の双方で全面通行止めとなったことに加え、JR炭峰も連休3、4日夜から4日まで炭井線とつながった。特にJR炭井線通行止めの影響は大きく、物流がストップ。4日中にたまたまつづいた。

① 上記は数野町で3日午時時から、新島川村まで午後8時から通行止めになっていた。数野町から入る国連軍は狭い道で、対向車も慎重に走っているが、小国町内にあった、31号に出るとすぐ入ったのは31

ヒビの隙間に止まる多くの大群のラックだ。新機、高層のバーがら約7台と並び、空きのスペースは少ない。東西方向が通止めのには、行き場を失った車が集まっている。5日朝まで、近郊車から岐阜県米米池のるす来た1、運転手の性急5は運転席座ったまま、彼れた表裏たばを吸い「なんか来てほしい」とつぶやいた。町にある「日森シヨビシグセンターアス」の金十郎を、をぞい「金十郎、金をぞい」た。4日は毎日朝売れるは、よめるので町に白

は、職員も大した仕事をして、伊勢湾に故宮聖廟長松崎常陸守新輔佐住「町内への通達では、町内の集落への直通されない所ある。まずは通地開きの災損報告では、地元の小国町が驚いていた。町立病院までの日山形市が家業が、新国町から遠くから来たりする半定だったから来たりくなり、一部の診療がなくなっていた。中津川診療が長は、入院患者の身もちではなかったが、それ以前はなかった。早稲田しに」と新やそに語

5月15日、新国町では時節ふりに前通行止め解除され、国府より伊勢路となり、孤立状態も解された。しかし、被害者の開通の通しは実現できなかった。大國、市断の影響は大きい。

約800分、小国町の間を走るクレーン、デック小国事務所も稼働しているもの。4日に使われる資材が順次入った。大型車、新国方面、敷地方面、双方から商品や資材を運搬するトラックは多く、町外に運搬する町民も、

山に囲まれた小園町に
ななる主要交通は、町の
真ん中を横断する国道
3号と、東に延路のみ。隣
接する各町で、道路や鉄
路が別個に、新街市街も
周辺の軒々で冠水が起
した。町の東西で同時に被害
が相次いだことが一時、孤
立状態となる要因となっ
た。

利用できなくなったの
は、新街だった。国道
1号の二部と、JR米坂

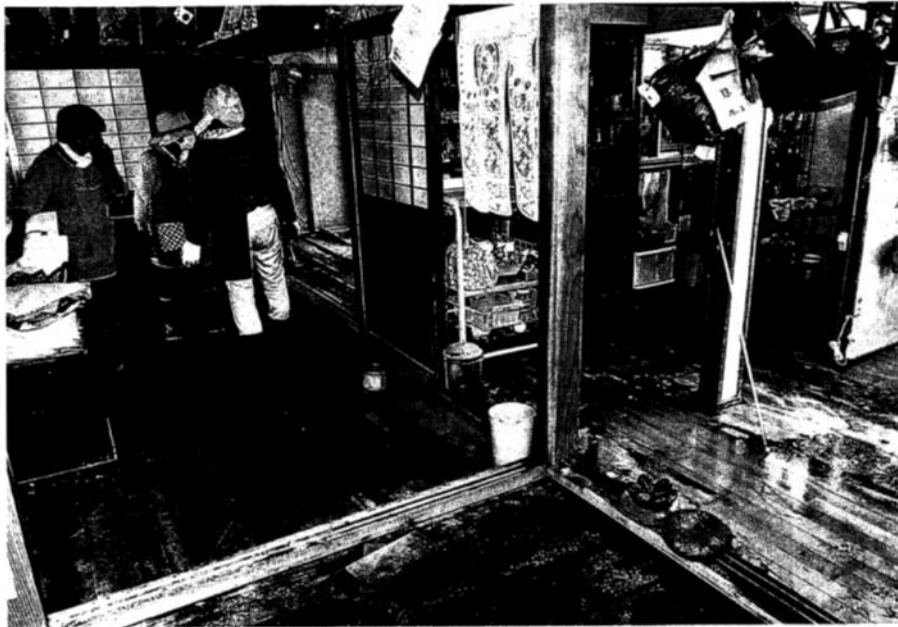
晩。一時は山形県側が優勢、小国町を結新字津とネルの飯沼が、大きく浦が陥落したため、飯沼町が陥落した。小国町と木箱古、新国側は短水で、風場が、それぞれ逃げた。飯沼の羽前、樺手、子、新国、白川に突かる機が勝つ、運体となつた。運転具の見通しは立ててゐない。

木村友道

小国町沼沢には男性が多い。飯沼に通都くない。沼沢の会社は男性が27は、3月2日、沼沢をきき、白霞町沼沢で、夜、買ひ物や給ち共井、飯沼を過した。スーパー、飯沼の方面に向かうことも多し、という。夫が飯沼町に通勤する。小国町五味屋の女性59は、飯沼とつながる狭い黒道生が通るとなる心配する。多くの町民、事業家が「13号車の期間用」となつてゐる。

（本紙取材）

遠い日常 一歩ずつ



床上浸水した住宅。住民らが後片付けに追われた＝5日午後1時47分、飯豊町椿

県内豪雨

新潟側からの物流再開 小国

置賜地方を中心に甚大な被害をもたらした豪雨災害発生から3日目となる5日、被災地では浸水した住宅などの後片付け作業が本格化した。災害廃棄物収集所には次々と積み重ねられた家財道具などが運び込まれた。孤立状態が解消された小国町へは新潟県側からの物流が再開し、スーパーに新たな商品が並んだ。被災地は日常の回復に向け、一歩ずつ前進しているが、道のりの遠さが被害の大きさを物語る。

11面に関連記事

町内を貫く国道113号の東西両方向での全面通行止めとJR米坂線の運休で、4日夕まで孤立状態となった小国町。新潟県側の国道が通じて一夜明けた5

日、物資を積んだトラックが続々と町内に入った。町中心部にある「白い森ショッピングセンターアスモ」内のスーパーマーケット「金十商店」（塚原和子店長）には、午前9時半の開店を前に、新潟県側から野菜や果物を載せたトラックが到着した。通常は毎日配送するため、この日は2

日分を手早く荷下ろしし、店内に運び入れていた。パナソニックなどの食品も、到着時間に遅れはあったものの店に並んだ。

国道沿いのガソリンスタンド「出光興産小国東給油所」では、おむね3日に1回、新潟方面からタンクローリーが到着する。地下タンクの容量は十分あるものの、孤立状態になった4日には、在庫を心配した町民や足止めされた客も多く訪れたという。ガソリンが届かないという懸念はひとまず消えたが、斎藤賢治店長は「観光客などの通行量減少の影響を心配している」と話す。

特に甚大な被害が生じた大川、吉島地区は2019年10月の台風19号でも集落が冠水した。親戚の手伝いを得ながら自宅や蔵の片付けを進めている大川地区の40代男性は「全て元通りにするまでとくらくいかかるからならない。3年前も同じ事を経験している。対策をしてほしいが」と疲れた顔で語っていた。

今年1日に今季営業を開始したばかりの川西タリヤ園も、タリヤの約3割が冠水。周辺道路の通行止めも続き、再開時期は未定となっている。（半田敬）

泥水に漬かった 家、店後片付け

収集所 災害ごみの山

飯豊

多数の床上・床下浸水が発生した飯豊町では5日も、住宅や店舗の後片付けをする姿が見られた。椿地区の民家では約10人が協力し、ぬれて重くなった畳を軽トラなどで運び出していた。母、夫と暮らす島田三恵子さん（65）によると、3日は玄關前が川のような状態となり、道路の向かい側にある白樺地区

公民館には警察官に背負われて避難したという。床上では、床板がめくれ上がり、祖母の嫁入り道具のタンスは水を吸って開けるとすげなでなかつた。夫の美家と寝泊まりしながら清掃を進めているものの「住み続けるのは無理かもしれない」と諦めの色にじんとした。近くの電器店では店内の電化製品や倉庫の資材が泥水に漬かり、店主の斎藤浩

川西

川西町では5日早朝に町内の断水が全て解消した。同町では40棟以上の浸水被害が確認されており、冠水があった地区では、住民たちが泥のかき出し作業や水に漬かった家財道具の片付

けに追われた。町内3カ所に設置された災害廃棄物収集所では被災した人たちが軽トラを何往復しながら水をかぶった布団や畳、泥だらけの家電、流れ着いた木材などを運び込み、時間が経過するほどに高くなる災害ごみの山が被害の大きさを物語っていた。

（半田敬）

商業施設、工場にも打撃

下越地方を中心に記録的な大雨が続いた4日、村上市や関川村では店舗の浸水などで、スーパーやホームセンターの一部が休業した。幹線道路の冠水や通行止めで物流も停滞。製造業では従業員が出社できず、稼働が制限される工場もあるなど、幅広い業種に影響が広がった。

県北豪雨被害



物流停滞、出社ままならず

大雨で店舗が浸水した津波川店。4日午前5時過ぎ、村上市下瀬川地区

スーパーの原田川店（村上市）は、約40坪の高さまで店内が浸水。冷蔵や冷凍のケースが使用できなくなるなど、機材や商品に大きな被害が出た。4日は臨時休業とし、従業員が被害状況の確認に追われた。

運送するアクリル樹脂（イリノイ）によると、5日以降に河川排水や店内の排水を行って商品を全て入れ替えるという。同社は「復旧に向け全力で作業を進める」としている。

イオン新潟アスコロ（村上市）は、店内への浸水はなかったものの、周辺道路が冠水。米店や衣料店の安全を考慮し、4日は休業した。イオンリテール北陸信越カンパニー（新潟市中央区）は「安全が確保でき次第、営業を再開する」としている。

ホームセンターの「コメリ（新潟市南区）は荒川店（村上市）が浸水した。店内は

約1米、屋外売り場は最大20センチに浸かったため、4日は終日休業した。6日からの再開を予定し、スタッフを増員して5日に水と泥をかき出す作業をするという。関川店（関川村）は周辺道路の冠水などで4日午前中に休業したが、被害がなかったことを確認して午後営業を再開した。

ひらせいホームセンター（前市）は、店内への浸水の影響で、4日は営業を取りやめた。清瀬作業場（前市）は、5日から通常営業に戻る。中越運送（新潟市中央区）は、村上高瀬所付近の村上市中心部に配送エリアを限定し、胎内市や関川村などへの配送を見合わせた。

製造現場にも影響が広がった。菓子製造大手のフルボーン（相模市）は、従業員が安全に出社できる状況ではないとして、村上市の工場の稼働を4日は終日取りやめた。半導体材料メーカーのグローバルウェルハス・ジャパン（聖籠町）の関川工場（関川村）も、周辺道路の冠水で物流が滞り、稼働が制限されるなど、被害が広がっているという。

冠水や通行止めで村上市や胎内市などに住む多くの社員が出社できず、稼働率は通常の半分程度まで低下した。同社は「半導体は需要が旺盛でフル稼働していたが、この状況では仕方がない。社員には安全第一で無理して出勤しなくていいと伝えられている」とした。

国道113号3日ぶり全通

県北豪雨 断水なお7000戸

県北大きな影響を受けた国道113号は、3日ぶりに全通した。大雨で冠水した区間は、3日午前5時過ぎから、徐々に復旧が進み、午後6時過ぎに全通した。断水はなお7000戸に上っている。断水は、村上市や関川村など、冠水した地区の住民に上水道の供給が止まっている。断水は、村上市や関川村など、冠水した地区の住民に上水道の供給が止まっている。断水は、村上市や関川村など、冠水した地区の住民に上水道の供給が止まっている。



軽トラックに浸水した家具などを積み、ごみ置き場に運び込む住民＝6日、村上市荒川地区の荒木



冠水した区間は、3日午前5時過ぎから、徐々に復旧が進み、午後6時過ぎに全通した。断水はなお7000戸に上っている。断水は、村上市や関川村など、冠水した地区の住民に上水道の供給が止まっている。断水は、村上市や関川村など、冠水した地区の住民に上水道の供給が止まっている。

国道 113 号通行止めによる沿線市町村の影響

新潟県村上市

- ①8/4 村上市坂町～山形県境が通行止め。国道 290 号も通行止めとなり JR 米坂線も運休。山形県側への往来が寸断。
- ②8/4 17:15 関川村大島～山形県境の通行止め解除。 8/6 0:00 に国道 290 号(村上市桃川地内)の通行止めが解除されるまで村上市坂町～関川村大島の往来は新発田市経由の広域迂回を余儀なくされた。
- ③8/5 12:00 緊急車両通行可となるまで、消防・救急車両は国道 290 号を胎内市方面へ迂回して出動。
- ④8/31 まで実施された村上市花立～貝附 2.3km の片側交互通行は通行に約 15 分、最大で約 30 分もの時間を要した。(9/1 から片側交互通行区間が 1.3km に短縮)
- ⑤現在(9/7 時点)村上市～関川村の一部区間で夜間及び降雨時通行止め、片側交互通行が続き人流や物流に影響がでている。(緊急車両は通行止め中でも通行可能で片側交互通行中は優先されている)

新潟県関川村

- ①国道 113 号の通行止め等により関川村全域(約 1800 世帯)が孤立状態となる。
(村上市坂町～関川村大島～山形県境の通行止め状況は村上市記載のとおり)
- ②関川村役場、村内建設業、その他民間企業において 8/3～4 まで村外通勤者が出勤できない状態となった。(約 500 名)
- ③その他製品出荷、原材料搬入遅延など物流への影響があった。

山形県小国町

- ①小国町立病院において医師が出勤できず 8/4～5 は一部診療科で休診となった。(8/8～通常診療)
- ②出産間近の妊婦をかかりつけ医(米沢市内)まで自動車で移動する際、途中破水が始まり急遽公立置賜総合病院に救急車で搬送することとなった。(無事男の子を出産)
- ③人工透析患者の通院に苦慮した。(透析は 8/5 に延期)
- ④小国町沼沢、白子沢集落(79 世帯)ほか小国町全域が 8/3～4 孤立状態となる。
- ⑤8/4 17:15 県境部～関川村大島まで通行止め解除。(新潟県側一部開通)
- ⑥8/6 0:00 飯豊町手ノ子地内通行止め解除。(片側交互通行 山形県側開通)
- ⑦カーズテック(株)小国事業所において 8/3 町外通勤者が帰宅できない状態となった。(約 40 名) 他の事業所においても同様に帰宅困難者が発生。
- ⑧そのほか製品出荷や原材料搬入遅延など物流への影響があった。
- ⑨停電 南部地区の一部 224 戸(8/3 20:33～8/4 20:22)、小坂町の一部 27 戸(8/3 19:56～8/4 20:32)
(現地への移動に時間を要した。ヘリコプターも検討)
- ⑩町内商工業聴き取り結果
○仕入れ原材料納入不可(9 社) ○出荷納品不可(6 社) ○従業員出退社不可(6 社) ○宿泊業・飲食業(4 社)

山形県飯豊町

- ①国道 113 号が通行止めとなったことにより近隣小国町からの通勤者が通勤、帰宅困難となった。
- ②町内企業からは新潟北陸方面の物流に影響があったとの報告を受けている。

山形県長井市

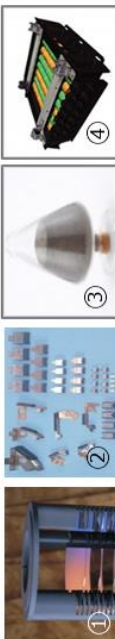
- ①民間事業所において、国道 113 号通行止めのため、小国町からの従業員が出勤、帰宅困難となった。
- ②その他、当市から福島経由で新潟県に出荷、納品するなど、物流に影響があった事業所がみられた。

沿線地域自治体の現状と期待されるストック効果

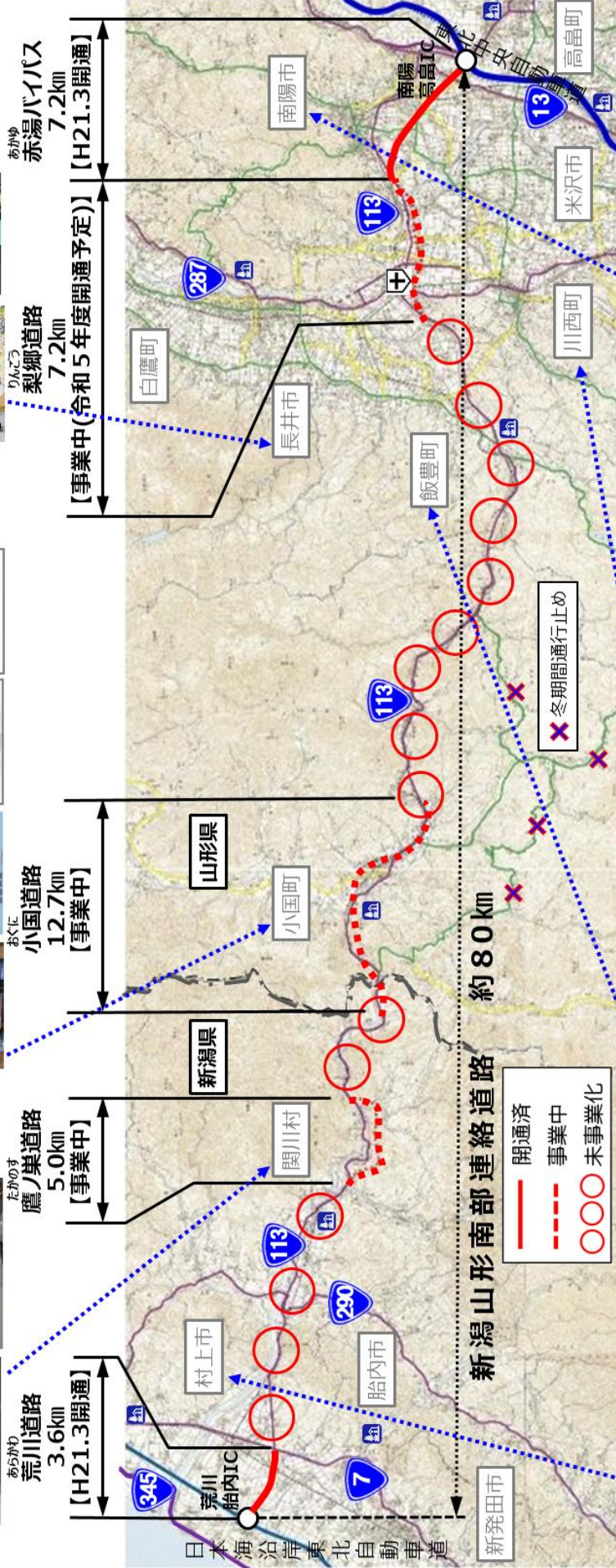
【新潟県関川村】⇒防災ネットワークの構築
 ▶①積雪や運搬排雪による車線規制、②道路冠水による通行止め発生。事故等発生時に迂回路無し。



【山形県小国町】⇒物流の高速化・安全性
 ▶世界シェアを誇る①セラミック部材、②小型モーター用電刷子を製造。
 ▶③EV電池材料を生産、④使用済み電池リサイクル事業を展開。



【山形県長井市】⇒観光交流の促進や賑わいの創出
 ▶①道の駅「川のみと長井」観光交流センター
 ▶②企業集積（拠点化）を加速。



【新潟県村上市】⇒物流の効率化
 ▶村上市工業団地を中心に航空機関連企業の世界トップメーカーが進出。
 【企業数 H23→R4 約1.5倍増】



【山形県飯豊町】⇒物流の高速化・安全性
 ▶飯豊町起業支援施設の研究成果を活用し、①リチウムイオン電池材料製造企業を誘致。
 ▶②自動車部品トップサプライヤー工場の拡張。



【山形県川西町】
 ▶公立置賜病院周辺(IC出入口設置付近)の開発事業に着手。
 「メデイカルタウン構想」



⇒産業経済活動の活性化
 防災ネットワークの構築

【山形県南陽市】⇒物流の高速化・安全性
 ▶工業団地への進出企業が増加。
 梨郷道路との結節点に新たに工業団地を造成し、完売。



新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会

会 長	山形県小国町長	仁 科 洋 一
副 会 長	新潟県関川村長	加 藤 弘
副 会 長	山形県長井市長	内 谷 重 治
監 事	新潟県村上市長	高 橋 邦 芳
監 事	山形県飯豊町長	後 藤 幸 平

【会 員】

新 潟 県

新発田市長	二階堂 馨
胎内市長	井 畑 明 彦
聖籠町長	西 脇 道 夫
粟島浦村長	脇 川 善 行

新発田市議会議長	若 月 学
村上市議会議長	三 田 敏 秋
胎内市議会議長	天 木 義 人
聖籠町議会議長	五十嵐 利 榮
関川村議会議長	渡 邊 秀 雄
粟島浦村議会議長	本 保 信 勝

新発田商工会議所会頭	佐 藤 哲 也
村上商工会議所会頭	川 崎 久
豊浦商工会長	野 口 政 男
聖籠町商工会長	栗 原 修 司
加治川商工会長	中 野 康 平
紫雲寺商工会長	小 林 豊 男
中条町商工会長	井 上 喜美男
黒川商工会長	小 谷 淳
荒川商工会長	山 田 俊治郎
関川村商工会長	中 倉 虎 治
神林商工会長	野 澤 道 雄
山北商工会長	加 藤 英 人
朝日商工会長	渋 谷 浩

山 形 県

米沢市長	中 川 勝
南陽市長	白 岩 孝 夫
高畠町長	高 梨 忠 博
川西町長	原 田 俊 二
白鷹町長	佐 藤 誠 七

米沢市議会議長	相 田 克 平
長井市議会議長	浅 野 敏 明
南陽市議会議長	船 山 利 美
高畠町議会議長	近 野 誠
川西町議会議長	鈴 木 幸 廣
白鷹町議会議長	今 野 正 明
飯豊町議会議長	菅 野 富士雄
小国町議会議長	高 野 健 人

米沢商工会議所会頭	増 村 力
長井商工会議所会頭	加 藤 眞佐夫
南陽市商工会長	菅 野 直 彦
高畠町商工会長	山 村 義 美
川西町商工会長	寒河江 輝 文
白鷹町商工会長	吉 田 博 之
飯豊町商工会長	富 永 春 次
小国町商工会長	伊 藤 通 芳

【事務局】 〒999-1363 山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町二丁目 70 番地

山形県小国町役場地域整備課（新潟山形南部連絡道路推進室）

TEL0238-62-2431/FAX0238-62-5464

【関 連 民 間 組 織 体】新潟山形南部連絡道路早期実現推進協力会

- ・「関川一小国間」小国町協力会（H26.12.5 設立） 会 長：伊 藤 通 芳
事務局／山形県小国町商工会内
- ・「関川一小国間」関川村協力会（H28.7.6 設立） 会 長：中 倉 虎 治
事務局／新潟県関川村商工会内
- ・「飯豊町区間」飯豊町協力会（H30.7.10 設立） 会 長：富 永 春 次
事務局／山形県飯豊町商工会内